

小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会 出席報告書

平成28年12月6日

小田原市議会

県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会

報告者

委員長 今村 洋一  
副委員長 大村 学  
委員 井原 義雄  
委員 加藤 仁司

第2回会議の協議内容（概要）について、次のとおり報告いたします。

日 時	平成28年11月25日（金）13時30分から15時35分	
場 所	南足柄市文化会館小ホール	
出席者	協議会委員31名（2名欠席）	
本市傍聴議員	13名（議長、副議長、調査特別委員4名ほか7名）	
議 事		結 果
協議事項	協議第10号 協議項目及び取扱区分について 協議第11号 小委員会の設置について 議会議員の定数及び在任等に関する小委員会規程については、小委員会の審議（協議）期間を定める条項を追加することで原案修正承認とした。	原案承認 原案修正承認
報告事項	報告第6号 新市まちづくり市民懇話会のメンバー募集の結果について	確認
その他	第3回会議の予定について	確認
委員会意見	平成28年11月4日 1．合併の方式について（新設合併なのか、編入合併なのか）両市長の考えを確認し議論をする場を設けていただきたくことは可能か 2．小委員会を設置するとした場合、次回（第3回会議）において、具体的な対象事務事業はどのようなものなのか示していただきたい	
協議会対応	1．については次回（第3回会議）の協議項目で合併の方式、時期について協議していくこととなった。 2．については今回（第2回会議）の協議事項として取り上げられ、議会議員の定数及び在任等の取扱いについて専門的な見地から検討する必要があるとして、「議会議員の定数及び在任等に関する小委員会」の設置について提案された。	

### 3 議事

#### （１）協議事項

##### 協議第 10 号 協議項目及び取扱区分について

###### 【今村委員長】

資料の一覧で一通り内容は把握できるが、全体のタイムスケジュールが示されていない。大枠の進め方についての考えについて伺う。例えば基本 4 項目とされる「合併の方式」、「合併の時期」、「市の名称」、「事務所の位置」は協議に時間がかかると考える。また時間のかからない協議事項もあると思うが、わかりやすい資料を示していただきたい。

###### 【回答】

3 千数百ある事務事業は、第 3 回から第 7 回までの計 5 回の協議の中で行う予定であるが、協議第 10 号にある 25 項目については、次回以降降示す。協議 1 件 1 件多岐にわたるため、順を追って行う考えである。

##### 協議第 11 号 小委員会の設置について

###### 【今村委員長】

小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会規約の第 10 条には、会長が小委員会を置くことができ、小委員会の組織、運営その他必要な事項は、会長が会議に諮るとある。会長が定める小委員会の設置期間、審議期間はどのように考えているのか。

両市から選出された各 4 名の議員の責任は重く、小委員会での協議内容は各特別委員会に諮ることもある。仮に小委員会を設置した場合、会長が定める期間を規程に入れたほうがよいと考える。

###### 【回答】

第 8 条の規定により別に定めることも考えられるが、期間を定める条項を加えることとする。

#### （２）報告事項

##### 報告第 6 号 新市まちづくり市民懇話会のメンバー募集の結果について

###### 【大村副委員長】

資料の参考に掲出されている公募以外の団体推薦 10 名は決定されているのか。

###### 【回答】

団体からの推薦者はこの掲載のとおり決定している。

###### 【加藤委員】

懇話会に応募された皆さんの応募の動機や考えなどに興味がある。それらを拝見してみたいが公開はされるのか。また、団体推薦の方々の動機や将来に対する期待なども伺っているのか。団体推薦の方の分も、出していただきたい。

###### 【回答】

各々方からいただいているものを、そのまま公開することは考えていないが、それらをまとめたものを作成し示すことは可能であるため、次回示すこととしたい。

団体推薦の方には、懇話会の趣旨を説明したが、将来に対する期待などの御意見はいただ

いていない。懇話会前の 12 月に開催する事前説明の際に、いただいた御意見をふまえて対応したい。

【井原委員】

懇話会のスケジュールとしては、この 12 月に事前説明会を行い、来年 1 月から 3 月までの間で 5 回開催するとしているが、事前説明会を数回行うなど親切丁寧な対応をすることを望むが。

【回答】

12 月の懇話会事前説明会では 2 市協議に至る背景などの説明を行うもので、事前説明は 1 回と考えている。事前に資料等を提示させていただいた中で対応させていただきたいと考えている。

#### 4 その他

##### (1) 第 3 回会議の予定について

【大村副委員長】

次回（第 3 回）の会議で、合併の方式について協議をするということだが、これは非常に大切な話となる。合併の方式、時期などの基本 4 項目は時間のかかるものと思われるが、次回の第 3 回の会議で決定する考えなのか。まとまらないことも考えられ、持ち帰りとなることもある。この場合のタイムスケジュール的なものはどのように考えているのか。

【回答】

次回の第 3 回会議では、その取り扱いをお諮りする。基本 4 項目は協議項目 25 項目の中にあるため、順に協議を進めてまいるが、その時点で決まるものも決まらないものもあるため、お諮りをしながら協議を進めたいと考えている。

次回の第 3 回会議で合併の方式を決定するということにはならないと考える。

【今村委員長】

小委員会を設置するということは、先ほどの協議事項で決まったが、合併の方式が決まらなると小委員会ではどちらの方式で何を議論していくのか。

【回答】

合併に係る議員定数の議論は可能と考える。

【今村委員長】

小委員会では、会長から合併の方式を示されないと議論するものがない。第 3 回会議でしっかりと合併の方式を示していただきたい。

【その他・事務連絡等】

次回開催：平成 29 年 1 月 24 日（火）午後 1 時 30 分から 小田原市役所 大会議室

当該報告書は、概要であります。協議会会議における会議録と一致しません。